

こまっている・なやんでいる きみへ



なやんでいること、苦しんでいること、
心配なことがあるときは、
相談できる場所があります。
ひみつは守ります。
安心して話してみてください。



子ども家庭しえんセンター

名前を言わないで、相談することができます。
電話だけではなくちよくせつ会って相談することもできます。

電話相談したい フリーダイヤル (お金はかかりません) または
0120-839-002 | 0422-55-9002

相談できる時間 月曜日～土曜日 (祝日・年まつ年始は休み)
午前8時30分～午後10時

ちよくせつ会って相談したい
市役所の相談室で相談できます。ちよくせつ会に行くこともできます。

相談できる時間 月曜日～土曜日 (祝日・年まつ年始は休み)
午前8時30分～午後5時

その他にも
相談できる場所が
あります。

くわしくは東京都の
ホームページへ

東京都子どもホームページに
相談できる場所が
のっています。



教育しえんセンター

学校や友達のこと、自分や家族のことで、
困ったことがあれば、相談してください。

電話相談したい
0422-60-1899 | 0422-60-1922

相談できる時間 月曜日～金曜日 (祝日・年まつ年始は休み)
午前9時～午後5時

「むさしの市子どものけんりじょうれい」についてくわしくはこちらへ



むさしの市 子ども家庭部 子ども子育てしえんか
〒180-8777 東京都むさしの市緑町 2-2-28 電話 0422-60-1851 ファクス 0422-51-9417

かんたん
ばん

2023年4月スタート!!

むさしの市

子どもの
けんりじょうれい

すべての子どもが自分らしく、
安心してくらすことのできるまち、
子どものけんりが大切にされる
まちを目指して。

子ども
0さい～17さいまでのすべての人

むさしの市 子ども家庭部 子ども子育てしえんか





子どものけんりって なあに??

すべての子どもは大切なそんざいです。

子どもはおとなと同じ、ひとりの人間として、けんりをもっています。

けんりは人が生きるために生まれたときから持っている大事なものです。

たとえばこんなことは、ありませんか？

☹️ いやなことを言われたり、
なかまはずれにされた



☹️ たたかれた



☹️ 遊ぶ時間がない



☹️ 「子どもだから」と
話をきいてもらえない



みんながこまったり、**かなしい** **おも**いをしてしないで**しあわ**せに
すごしていくために、むさしの市では、
子どものけんりを守っていくためのまちのルール
(子どものけんりじょうれい) をつくりました。



👉 くわしくは
次を見てください



子どもたちにとって大切な8つの「けんり」を守ります



安心して生きるけんり

- 子どもはいじめやぼうりよくなどから守られます。
- 子どもはこまったことやつらいことがあったら、助けてもらえます。



遊ぶけんり

- 子どもは遊ぶときに、思いっきり遊ぶことができます。
- 子どもは好きなことにむちゅうになることができます。



休そくするけんり

- 子どもは体や心がつかれたときに休むことができます。
- 子どもは休むときに好きな場所ですごすことができます。



つかれたから
ゆっくりしよう

自分らしく育つけんり

- 子どもは自分の考えを大切にされます。
- ありのままのあなたが大切にされます。



そのままの
あなたがすてきだよ

自分の考えで学ぶけんり

- 子どもは自分の知りたいことを学ぶことができます。
- 子どもは自分が学びやすい場所で学ぶことができます。

好きなことを知ることができて
たのしいな





自分の気持ちを

大切にされるけんり

- ✦ 子どもは気持ちやねがいをきいてもらえます。
- ✦ 子どもは自分がねがうみらいを大切にしてもらえます。
- ✦ 子どもは自分の考えや思いを言うために、まわりの人に手伝ってもらえます。



あなたのゆめを
おうえんするよ!



さべつされずに生きるけんり

✦ みんなそれぞれにちがいがあっても、おたがいを大切にします。

だれも
なかまはずれに
しないよ



みんなできょうりよくして 子どものけんりを守ります

意見を言い、 さんがするけんり

- ✦ 子どもは思ったことや感じたことを、まわりに言い、きいてもらえます。
- ✦ 子どもはおとなと同じようにさんがすることができます。



自分にもほかの人にもおなじように「けんり」があります。
みんなでそれぞれの「けんり」を大切にしたいですね。